

白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和6年5月）

令和6年5月の白石踊に関わる高校生の活動について報告します。

1. 白石島での白石踊・海岸清掃・トレッキングコース整備

令和6年5月13日に私たち英数学館高校生は白石島に行きました。海岸清掃をした後に綺麗になった浜辺で白石踊を教えていただきました。その後はトレッキングコースの整備を行いました。

当日の様子を報告します。



私は白石島に行ってきました。着いて初めに、海浜清掃をしました。思っていたよりもごみが少なかったのは、普段から地域の人たちが地域のために海浜をきれいに大切にしている証拠だなと感じました。それでも海からの漂流ごみや海藻、流木などがあったのでそれらを集めて、さらにきれいにできるように頑張りました。清掃が終わったころにはごみ袋6つほどになり達成感がありました。次にそのまま海浜で白石踊のレッスンを受けました。足の運び方や手の振り、声掛けなど簡単そうに見えていても意識することが多く短い時間ですべてを覚えるのはとても大変でした。ですが、地域の人たちが身振り手振りわかりやすく教えてくれたので終わるころには踊れるようになりとてもうれしかったです。最後にみんなで協力して山に登りました。山頂にある大玉岩の上に登ってみた景色は島全体が見渡せ、とてもきれいでした。あの景色は絶対に忘れません。



みんなで協力してごみ拾いをしたり白石踊を教わったり、山を登ったりと、なかなかすることのできない経験ができ本当に良かったです。

（文章：助宮僚太）



白石島での海岸掃除と白石踊の体験は、自分の中でとても心に残りました。まず、海岸掃除では、自然の美しさとその保護の重要性を実感しました。海岸に打ち寄せる波の音が聞こえる中で、海岸にあったごみや漂着物が減っていくことがとてもうれしかったです。白石島の人々と協力し、白石島の環境に少しでも貢献できたことは、誇りに思います。

次に、白石踊の体験は、地域の文化や伝統に触れるとてもいい機会でした。踊りのリズムに合わせて身体を動かし、地元の人々と一体感を味わうことができました。最初は難しかったけど、白石島の人たちが優しく丁寧に教えてくれたおかげで、楽しく覚えて踊ることができました。

この経験を通じて、地域の人々との交流や自然環境の保護の重要性を再確認しました。地域の文化や伝統を体験することで、その価値や意義を深く理解することができました。今後も、このような活動に参加し、地域社会との絆を深めていきたいと思います。

(文章：岩田志樹)

以上